

明日から冬休みが始まります。後期後半のスタートは、年明けの1月11日です。冬休み中に新たな年を迎えるこの休みは、日頃なかなか会うことができない親戚の方々やお知り合いの方々と会う機会があると思います。また、お年玉をいただくこともあるでしょう。新年の挨拶をすることやお金の使い方など、ご家庭でもお話していただければと思います。

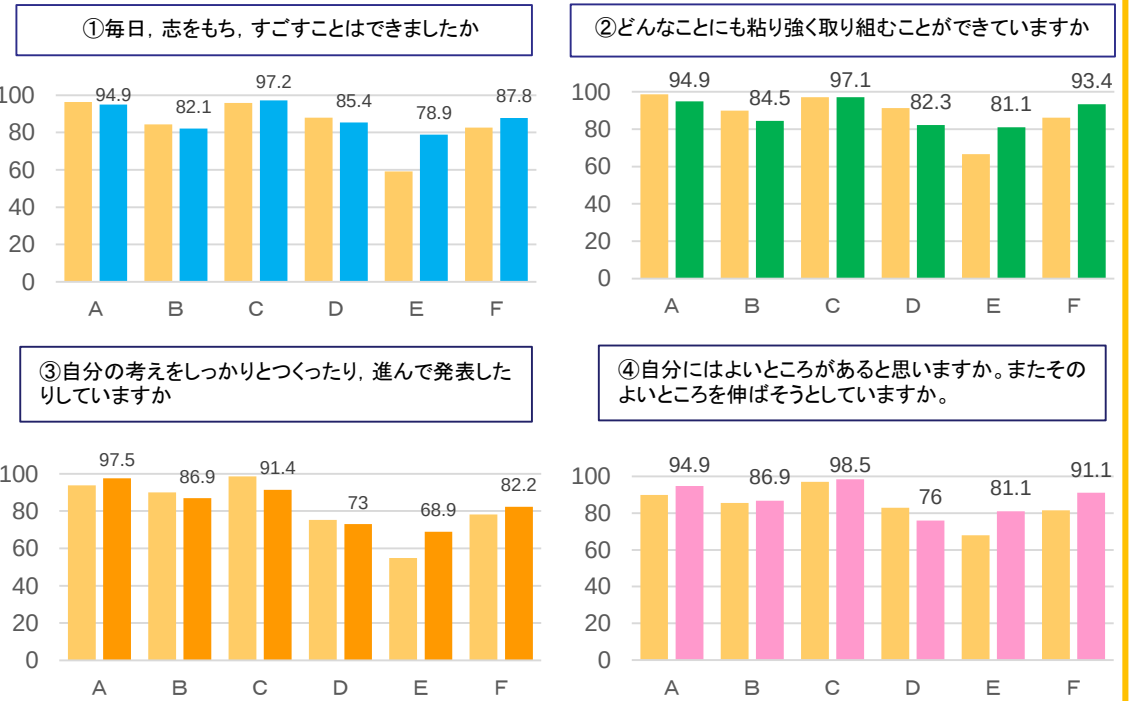
今年の漢字は「金」でした。校内テレビ放送の際、子どもたちに「この1年間を振り返って、自分に金メダルをあげるとするならば、どんな金メダルですか？」と問いかけました。節目節目で、自分のよさや成長を感じることによって学校教育目標に掲げている自己肯定感が高まっていきます。コミュニティ・スクールレインボープランの第4条、第5条にも示されているとおり、保護者の皆様からも、お子様の頑張りについて認め、褒めていただきますようお願いいたします。(7か条は以下のとおりです)

コミュニティ・スクールレインボープラン7か条				
全体	第1条	「挨拶、ふれあいを通して、子供に自信と笑顔を」		
学校	第2条	「志の内容を充実させ、意欲や自己肯定感を高めます」		
家庭	第4条	「ほめて ほめられ みなにご 笑顔に努めます」		
地域	第6条	「ふれあいを通して人を知り、地域を知る活動を」		
		第3条	「集団での活動を通し、最後まで頑張る力を育てます」	
		第5条	「親子で楽しく家庭の時間を作ります」	
		第7条	「子供と共に安全な地域づくり（子供自身で身の保全）」	

児童の自己評価「南風の子アンケート」の結果から

学校教育目標の「志をたて 自ら考え行動し 他者と共にたくましく生きる 自己肯定感の高い南風の子の育成」の達成度を確かめるためのアンケートです。各項目に**肯定的な回答をした子どもの割合を学年別にグラフに表しています**。A～Fの記号は学年を表しています。7月に実施した結果を左側に(薄いオレンジ色で)示し、変化が分かるようにしています。

自己肯定感に関わる④の項目を見ると、ほとんどの学年が**7月よりも数値が伸びているか同等**であることがわかります。特に、7月に低かったE学年は、他の項目も併せて大きく伸びています。学年全体として、様々な取組に挑戦したことの結果だと考えています。このようなアンケート結果を分析し、後期後半の教育活動の充実につなげていきたいと考えています。



子どものSOSをキャッチするために

12月20日(月)に、悩み相談に関わるリーフレットを配布しました。確実に目を通しただくとともに、お子様ともお話していただきたくお願いいたします。

24時間子どもSOSダイヤル:0120-0-78310

※次のようなことは決してしないでください。
-うそや事実とはちがう内容を送る。
-連絡してスタンプを送るなどのいたずら。
保護者の皆様へ
本相談事業において、福岡県が無断で個人情報の取得を行うことはありませんので、安心して御利用いただけます。



「児童生徒の悩み相談窓口」
LINEで、
悩みの相談ができます。

冬休み中の連絡について

新型コロナウイルス感染の疑いがあり、保護者本人、児童本人がPCR検査を受検することになった場合は、学校(331-2111)に連絡をお願いします。

なお、土日祝日、平日時間外及び年末年始期間にあたっては、教育委員会学校教育課(代表332-1111)をお願いします。

【平日時間外】17:00～翌朝8:30

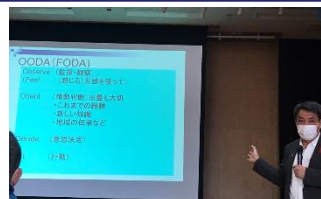
【年末年始期間】12月29日(水)～1月3日(月)

自助・共助のためのコミュニティづくり

12月18日(土)に、コミュニティセンターで「大規模災害時の避難所運営講演会」がありました。講師は、九州防災パートナーズ代表理事の藤澤健児氏で、「大規模災害時の避難所生活について」ご自身の経験に基づくお話を拝聴しました。講演では、**大規模災害時には共助の精神が必要であり、日頃から地域住民がかかわり合い、知り合うことの大切さ**が語られました。

また、講演の後は、避難所運営に必要な段ボールベッドや簡易トイレ、ファミリー TENTなどを実際に組み立てる体験をして参加者同士で学び合いました。(これらの備品は、コミュニティセンターや学校に保管されています。)

コミュニティ・スクールである本校は、開校当初より「**まちづくりは学校づくり、学校づくりはまちづくり**」の理念のもと運営されてきました。コロナ禍で難しい側面もありますが、本来は、学校が人と人をつなぐ役割を担っています。コロナ禍でも、できることを工夫していき、子どもたちが南風校区に生きる一人として、コミュニティづくりに参画する力を育んでいきたいと考えています。



まちづくり・地域づくりに参画する子どもたち

5年生の総合的な学習「わたしたちのまち南風」の取組で、「ピカピカ大作戦」として学校周辺の道路の草取りや清掃を行いました。また、学校の時間外になりますが、行政区長の皆様に情報を提供いただき「行政区の清掃活動に参加しよう」と、放送やポスターで全校の子どもたちに呼びかけをしました。保護者の皆様が行政区の清掃に参加される際に、子どもたちも一緒にする姿があったと思います。

さらに、まちづくりをもっと盛り上げるために「南風の歌をつくりたい」という思いを持ち取り組みました。南風校区のよさを集めて歌詞をつくり、校区音楽祭委員長の赤崎さんに作曲をしていただきました。豊かな自然と人の温かさに溢れている校区のよさが感じられる素敵な曲になっています。本日(12月24日)、全校の子どもたちに披露しましたので、今後は地域行事やコミュニティセンターで活用していただくよう依頼していきたいと思っています。

歌詞のみになりますが紹介します。曲名は「南風のうた」です。

1 澄み渡る空 青々と 透き通る川 きらきらと これが南風 健やかな南風 風吹き抜ける 南風の街	2 美しい風 並木道 揺れる枝や葉 歌う木々 これが南風 きれいな南風 自然が溢れる 南風の心	3 笑顔の向日葵 温かい 元気な挨拶 優しい人 これが南風 明るい南風 向日葵輝く 南風の絆
--	---	--